

開設科目の概要

科目名	科目の概要
英語基礎研究	英語学の立場から英語の基礎的な言語的特徴について概説する。英語の言語的特徴を理解し、英語学の観点から説明できるようになることを到達目標とする。
英語学概論	この授業では、小学校における外国語活動・外国語科の授業を担当するために必要な背景的な知識として、英語学の基礎的な内容を（時には日本語との比較データを踏まえながら）概説します。小学校教員養成課程外国語（英語）コアカリキュラムで示されている学習項目「①英語に関する基本的な知識（音声、語彙、文構造、文法、正書法等）」に関わる内容を学習し、英語に関する基本的な事柄（主に、発音、文構造、文法）を理解するとともに、英語学的思考を養成し、英語の言語的特徴を独力で説明できるようになることを目標とします。
英文講読	<p>目的： 英文学の代表的な作品を講読する。作品の背景となる歴史文化を含め、単なる英文解釈ではなく、意味深く、示唆的で、想像力と思考力をかきたてる文学テキストを、適切な音読を含めて一語一語大切にしながら読む。</p> <p>到達目標： 英米文学の代表的な作品の概要を知り、多様な文体に習熟する。文学作品の文脈となる歴史文化を知る。英語と日本語との交渉を通じて英語文章の構造を理解する。文脈に適切な日本語で表現する。</p>
英語オーラルコミュニケーション I	英語のオーラル面の技能を育成する。また、英語によるさまざまな言語活動を理解するとともに、その言語活動の実践と省察を通して、教室英語（クラスルーム・イングリッシュ）を使用する力を養う。
比較文化研究 I	<p>(1) To compare countries {lifestyles / culture / traditions / societies}.</p> <p>(2) To understand the concept of culture.</p> <p>(3) To enhance understanding of the 'other'.</p> <p>(4) To understand differences within and between societies.</p>
英語科教育論 I	<p>【授業の目的及び主旨】</p> <p>中学校・高等学校英語科授業を実践するために必要な基礎・基本を、学習指導要領にもふれながら、目的論、教育課程論、教材論、能力論、指導論、評価論、授業論の観点から学ぶ。</p> <p>【到達目標】</p> <p>①学校英語教育の目的、教育課程、コミュニケーション能力を育成するための指導と教材、指導と評価に関する理論を理解する。</p> <p>②英語科授業実践力（授業構想、授業展開、授業評価）について理解する。</p> <p>③学校英語教育および英語科授業実践に関する自分自身の見方・考え方を理解し、表現できる。</p>
生徒指導論（進路指導を含む。）	<p>生徒指導の機能を教科の学習指導に活用するための知見と方法について理解を深める。</p> <p>①生徒指導の様々な視点を多面的に捉えることができる。</p> <p>②教科学習にかかわり、生徒指導の機能について理解する。</p> <p>③対応困難な生徒指導のケースと学習とのかかわりを理解する。</p> <p>④進路指導・キャリア教育の原理等について理解を深める。</p>
教育相談論	<p>カウンセリングや心理療法の基礎知識、話を聴くこと、生徒指導上の諸問題へ臨床心理学的なアプローチについて学び、教育相談における教師として必要な知識を身につけ、実践力の基盤を養う。また、実践的な内容についてのグループ討議を行うなど、参加者どうしでも学びを深められるようにする。</p> <p>1. 生徒指導における教育相談の位置づけや、教育相談に必要な基本的な考え方を理解することができる。</p> <p>2. 心理学的な知見について学び、教育相談に関する新たな視点を身につける。</p>